



長照寺だより

わ げん あい ごと 和 顔 愛 語

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 摂取山 長照寺 静岡県三島市徳倉1195-817 電話055-988-4242
URL <http://cyoshoji.or.jp> E-mail: info@cyoshoji.or.jp



摂取山長照寺新寺建立20周年記念講演会



「雨の降る日や暑さのきびしい
ときは、おつとめを長々としな
いで、はやく終えるようにし、
参詣の人々を帰らせるのがよい」
(蓮如上人御一代記聞書より)



二十周年を迎えて

住職 本持愚山

五月十一日、早朝の雨は気分が悪い。日頃の行いが悪いからと言われそうな当日を迎えてしまった。そう今日は長照寺が建立されて二十年の記念行事を開始する日なのである。この一年は、式典を皮切りに、諸行事全てを二十周年と位置付け、門信徒の皆が心を新たにしていって最初の日であったのです。総代・世話人様方々が一丸となって門信徒総会を開き、諸行事実施の矢先に雨では、この先が思いやられると感じつつ、いよいよ本堂に於いて親鸞聖人七百五十回大遠忌お待ち受け法要、長照寺新寺建立二十周年記念報告法要が勤修されるのです。天候は？。流石、住職の念力、パワー。見事としか言えません。何と雲間の中から太陽の光が差し込んできたではありませんか。楽土の方々を先頭に境内から本堂へ、堂内では散華をし、庭儀が終わるとご法要の開始。満堂の本堂から流れる「正信偈」のお勤め。こうして勤められた二法要。何事もなく開式を迎え、次に記念講演と進む。

場所は市内某ホテル二階、ご講師には何と五木寛之氏を迎えてのご講演である。「慈の心、悲の心」と題してお話しを戴く。最近の日本人は泣く事を忘れていようです。仏様はいつも私達を

心配して下さり、泣いているのです。人間も泣きたい時には勢々と泣いてみてはと。「頑張れ」の声も大切ですが「泣いてもいいんだよ」の声も大切と力説下さいました。小生、目から「ウロコ」が落ち有り難いご縁を戴いた思いでした。ご講演も十五分の喜ぶべき超過。氏曰く「聴衆の皆様の目が生き生きしていつい話が弾んでしまいました。すばらしいご門徒さん達ですね。」とお誉めの言葉を戴きました。

さて時間はどんどん過ぎていきます。次はと言えば祝賀会、記念二法要、講演会、と行事は進み最後に皆で乾杯。今日の日を決して忘れる事のない一日になった事ですが、多くの方に支えられたの二十年も忘れてはならないと強く感じ感謝の一言を申し上げます。

最後に今日の日についてのご投稿やお礼文を何人かのご門徒の方々からいただきましたので寺報に掲げたいと思いますが、皆様のお心を代表して有難く掲載させて頂きました。

まだまだ続く他の行事、どうぞ皆様ふるってご参加下さい。長照寺は楽しいお寺ですよ！

合掌

投稿の募集

平成二十二年発行予定の「二十周年記念誌」発行にむけ、門信徒の皆様よりの投稿を募集します。皆様のお寺に対する思い等、どんなことでもかまいませんので、是非投稿ください。よろしくお願いたします。

お祝いと礼状をいただきました

長照寺二十周年おめでとうございます。

過日は素晴らしい、記念のお品をお送りいただき有難うございました。長照寺様にお世話になってすでに十八年になろうとしています。毎日を無事に過ごさせていただいておりますのは、御仏様と、御住職様、周りの方々のお陰と感謝しております。本当に有難うございます。今後も宜しくお願い申し上げます。

(函南町 Eさん)

梅雨に入りうつとうしい毎日が続いております。皆様お健やかに過ごしてでしょうか？

さて、本日は陶器の時計をお送り頂きありがとうございます。二十周年を迎えられ立派なお寺さんになったと、父も母も本当に喜んでおります。おめでとございます。

(横浜市 Nさん)

昨日は五木先生の講演に招待していただき大変ありがとうございます。自分の命と同じほど大切な主人を失ったこの五年間生きる気力のない毎日でした。悲しい時は、涙を流して悲しんで、そのことを共に感じ取ってくれる友に泣きながら思いの内を話し受け止めてもらったこと、そして生きていくだけでいいんだよ、という本を送ってくれてこの世を去っていった友に生きる勇気をもらいました。

五木先生のお話しされたことがまさにその同じ思いと感じとれたこと、主人と同じかおりのすること、本の中でしか感じとれなかったことが、お会いして話しを目の前で聞いたこと、とても幸せな時間でした。こんなすばらしいチャンスを与えて頂けたことに心から感謝致しております。息子と娘と共に参加させていただけたこと、とても嬉し

くありがたく思っております。思いはたくさんあるのですが、今の自分があるのは皆様のお蔭であるという思いでいっぱいです。乱筆で申し訳ございませんが、本当にありがとうございます。今後共にどうぞよろしくお願い申し上げます。

(三島市 Kさん)

目に青葉、初夏を迎える季節となりました。長照寺新寺建立二十周年おめでとうございます。

プラザホテルの五木先生講演会に出席させて頂きました其の折に久しぶりに御住職様、お美しい奥様、そして藤沢様がお元気に笑顔をもって立ちふるまっておいでのお姿に二十年の歴史の重さをしみじみ拝見した思いでございました。又、ご丁寧なるお土産まで頂戴しました恐縮に存じます。

五木先生の深く、広い豊かな知識から語られる、これからの生きる日本人の心の有り様をタイムオーバーなさってでも伝えなければお心組に、私は深い感銘致しました。「アナタの宗教は何ですか？」の問い掛けにもよどむ事なく、返事をしてゆこうと思えました。日本中が此の様に変えられればよい世の中になるかもしれません。

良き機会を頂きました事に、厚く御礼申し上げます。お元氣におつとめ頂きます様念じております。

(三島市 Sさん)

長照寺の建立二十周年お目出とう御座います。記念品をお送り下さいますてありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

梅雨入りとなりましたが、うっとおしい雨も、お教えと導きで恵みの雨となる様念じます。

国際宇宙ステーションに日本の「きぼう」の船内実験室が取付けられたニュースを見ながら長照寺と浄土真宗本願寺派の益々のご発展を念じ申し上げます。

合掌

(三島市 Sさん)

摂取山長照寺 新寺建立二十周年 記念式典

親鸞聖人七五〇回大遠忌お待ち受け 法要
摂取山長照寺新寺建立二十周年



組内ご法中方々の行堂



図々しくも総代様をしたがえて長照寺住職入堂

平成20年5月11日(日)

記念
二法要

於：長照寺本堂
時：午前12時～



京都ご本山より祝詞の伝達



結衆座前立列
「散華落〜〜〜。」



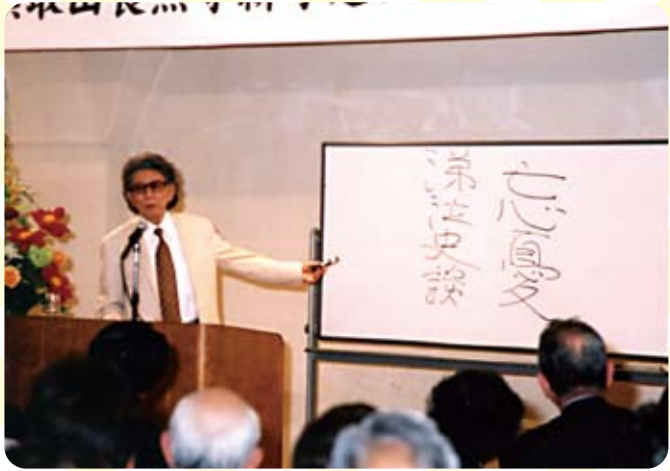
正信念仏偈のお勤め



講演会

於：三島プラザホテル
時：午後3時～

大河の一滴が大きな流れになった瞬間です。



忘憂とはお酒のこと、皆で憂を共有しましょう。

祝賀会

於：三島プラザホテル
時：午後5時～



宗会議員・石上智康先生の
祝辞と乾杯



日本舞踊
正派若柳流師範 若柳 千勤
(長照寺門徒)



弦楽四重奏
土山如之ニルバーナアンサンブル



祝吟
岳心流準総伝 三須 心練
(長照寺門徒)

活動報告

平成二十年上期

東京教区仏教壮年会研修会

平成二十年二月十六日～十七日
…横須賀市



先輩方々を敬いながら、若い者とも
共生きの強化団体です。

春季彼岸会法要

…百十余名
平成二十年三月二十日



…講師 吉岡隆義師

花まつり「お釈迦様の誕生日」

平成二十年四月六日
…五十余名



今年は落語家「三遊亭歌武蔵師匠」を
招き、大いに笑いました。

※8ページにも掲載

第二十七回門信徒会親睦ゴルフコンペ

平成二十年四月十一日
…沼津ゴルフクラブ



優勝 勝野 潔さん
準優勝 斉藤忠男さん
第3位 矢野嘉延さん

第六回門信徒会親睦ボウリング大会

平成二十年四月十三日
…シヨイランドみしま



優勝 鈴木行江さん
準優勝 藤澤 博さん
第3位 園田茂光さん

※写真は8ページにも

初参式

平成二十年五月七日

野元 愁矢(しゅうや)くん

※平成十九年十月二十日生

誕生の歡びを仏様に報告し、感謝するお参りです。

※写真は8ページ

撰取山長照寺新寺建立二十周年記念式典

平成二十年五月十日

親鸞聖人七五〇回大遠忌お待ち受け

記念二法要

撰取山長照寺新寺建立二十周年

…長照寺本堂

撰取山長照寺新寺建立二十周年記念講演会

演題「慈のこころ悲のこころ」

講師「五木寛之 師」

撰取山長照寺新寺建立二十周年記念祝賀会

…みしまプラザホテル

※特集・写真は2～5ページ

門信徒会定期総会



平成二十年五月十八日

おかげ様で、各議案とも
ご承認いただきました。

初参式

久原 誠仁(せいと)くん

※平成二十年二月二十五日生

誕生の歡びを仏様に報告し、感謝するお参りです。

※写真は8ページ

平成二十年六月二十一日

今後の活動予定

平成20年		
7月13日(日)	寺報(第20号)発行	
7月27日(日)	境内清掃作業・親睦懇親会	境内
8月13日～15日	合同盆法要(全8回)	本堂
9月7日(日)	門信徒会運動研修協議会 (門信徒のつどい) 仏婦・仏壮研修会(含む)	善教寺
9月26日～29日	長照寺文化祭(作品展)	Via701
9月23日(火)	秋季彼岸会法要	本堂
10月10日～13日	門信徒会親睦研修旅行	鹿児島・沖縄
11月16日(日)	報恩講・茶話会	本堂
12月7日(日)	境内清掃作業	境内
12月31日(水)	除夜会	本堂
平成21年		
1月4日(日)	修正会・新年会	本堂
1月13日～14日	ご正忌報恩講	本山
2月15日(日)	寺報(第21号)発行	
2月21日～22日	東京教区仏教壮年会研修会	群馬県
3月20日(日)	春季彼岸会法要	本堂
<p>※各行事は、予定ですので、その都度、寺から案内を送付します。 ※定例法座は毎月第1土曜日 午後7時より本堂にて開催。 ※その他に親睦の集いを募集・計画中。</p>		

(日頃の忙しさから解放されて
気持ち軽くなる自分を発見
できるかもしれません。)

平成20年度上期の行事



花まつり (平成20年4月6日)



第6回門信徒会親睦ボウリング大会(平成20年4月13日)



初参式「野元愁矢君」(平成20年5月7日)



初参式「久原誠仁君」(平成20年6月21日)

編集部より

門信徒会員より原稿を随時募集致します。
400字前後の文章および、写真・イラストも歓迎致します。

心の窓を開く

ラジオ法座

FM三島函南 77.7MHz

毎週水曜日

お話/当山住職

朝7時45分(5分間)

●法話をまとめた小冊子第1～5巻が
発行されています。
お尋ねください。

編集後記

- ☆お寺からのお便りは、家族皆さん必ず読んで頂く習慣をつけましょう。
- ☆お寺は「よろず相談処」です。
日頃悩んでいる事がありましたら、何でもご相談ください。
- ☆次回寺報は、平成21年2月15日(日)発行予定です。

●ご意見・ご要望は、寺務所まで
〒411-0044三島市徳倉1195-817
TEL・FAX 055-988-3900
編集人 = 長島・菊沢・斉藤・園田